



犬・笑・暮だより vol.126



人にも犬にも大切な「酵素」のお話！

栄養的には万全なドッグフード。でも、ドッグフードだけではどうしても摂取できないものがあります。それが「酵素」。今回は、動物が生命活動を維持していくうえで重要な「酵素」についてのお話です。

「酵素」って一体何者なの？ 「酵素」がないとどうなるの？

まず「酵素」と聞くと1番初めに思い浮かべるのは「消化酵素」でしょうか。

「酵素」には「潜在酵素」と「外部酵素」があります。この潜在酵素とは、個々の個体が生まれながらにして体内に存在しているもので、「消化酵素」はこの中に入ります。消化酵素は言うまでもなく、食べ物を消化吸収しやすくするためのものです。

また潜在酵素の中には「代謝酵素」というものがあります。これは、摂取した栄養をエネルギーに変えるためのものです。

「酵素」にはもう1つ「外部酵素」というものがあり、それは「食物酵素」といい、潜在酵素がなくならないよう、外部から取り入れて潜在酵素を補うものです。

このように、6大栄養素（たんぱく質、脂肪、炭水化物、ビタミン、ミネラル、食物繊維）をいくら摂取しても「酵素」の働きがないと動物は生命活動を維持していけないというわけです。

「酵素」は3000種類もありその1つ1つの働きが異なります。またそれらは熱に弱く、70度以上の温度に熱せられるとその働きができなくなってしまいます。ということで「酵素」は、新鮮な生の食べ物に豊富に含まれているのです。

そこで犬たちの食事を考えてみたいのですが、いろいろなドッグフードがありますね。栄養的には万全でしょう。ところが全て熱が加えられています。ということは酵素はほとんど摂り入れることができません。

飼い主さんが手間をかけずに酵素を犬に与えられる方法として、



りんごやバナナなど果物をフードと一緒にあげたり、カッテージチーズ、ヨーグルト（無糖プレーン）などはごく簡単にそのまま与えられる酵素です。酵素を作り出すのが微生物。カビや酵母やバクテリア（細菌）などは発酵にかかわる微生物です。野生の動物たちは狩りをした動物を食べることで、バクテリアやその動物の胃の中の発酵状態にある草などから微生物を体内に取り込んでいます。

酵素の働きは…

1. 食べ物の消化、吸収を助け、栄養を体のあらゆる場所に運ぶ。
2. 有害な物質やガンなどの原因にもなる活性酸素を取り除く。
3. 免疫力や体が持つ本来の治癒能力を高める。

いかがでしょうか。「酵素」が私たち人にも犬にも、とても重要であることがご理解いただけたでしょう。さあ、今日から愛犬と一緒に「酵素」を取り入れた食事を工夫してみませんか！



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

